

開催月日 : 令和6年 3月26日(火) 14:00~15:00

第2回 定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
介護医療連携推進会議 議事録


主 催	グッドライフケア24(江東)
2023年度 第2回介護医療連携推進会議について	
1. 開会の挨拶及び出席者の自己紹介	
御多忙の中、ご出席いただき誠にありがとうございます。2023年度第2回介護医療連携推進会議をZoom(オンライン)にて開催致します。皆様、宜しくお願い致します。	
ご出席者の皆様から一言ずつ自己紹介をしていただく。出席者は以下のとおり。	
<出席者>	
江東区福祉部福祉課事業者指定係 1名	
豊洲長寿サポートセンター 1名	
枝川長寿サポートセンター 1名	
グッドライフケア東京 谷田部 京子(介護支援専門員)	
グッドライフケア居宅江東 松原 孝宏(介護支援専門員)	
グッドライフケア訪問看護 石田 千昂	
グッドライフケア24 丸山 正明(計画作成責任者)	
グッドライフケア24 後藤 駿之介(管理者)	
2. 運営状況報告	
別紙のとおり2023年9月から2024年2月までの運営状況報告を行う。	
8月~2月末の時点で15名の方がサービスを利用されている。	
男女の比率はほぼ同率で、80代の方が10名と多い。	
要介護1の方のご利用がなく、要介護度3の中度者が8名と多い傾向にある。	
地域別では江東事業所近辺である豊洲、東雲、辰巳、有明に集中している。	
コール件数は6か月間で毎月5件から15件で推移しているが、実際に随時訪問している件数は少なく、誤報や随時対応(電話対応)で済むことが多い。随時訪問は発生していない。	
要介護度別の定期訪問回数について。	
要介護3の中度者が多い為、訪問回数も要介護3の方が多い。	
3. 新規利用者様のご紹介	
管理者より2023年9月から2024年2月までの新規利用者様の紹介を行う。	
別紙資料を参照とする。	

4. 外部評価報告、ご意見・ご感想・講評など

意見①: 対応しているエリアは江東区全域でしょうか？

回答①: 特に明確な線引きはしてませんが亀戸・大島・砂町方面は現在訪問が困難な状況です。

意見②: 江東区において貴重な社会資源である貴社の定期巡回を、今後も維持するため必要なこと課題、協力できることなどあれば教えて欲しいです。

回答②: 一番必要なことはご利用者様に定期巡回サービスの存在を知っていただくことと介護士はじめとしたケア側の方々がサービスの意義、訪問介護の違いを知ることと存じます。  
また、ご参加の皆様にご置かれましても引き続き地域一体となって定期巡回サービスを知っていただけるようご協力させていただければと存じます。課題としましては、ADLの変化に併せたアセスメント、CMへの提案等がまだまだ不足している部分が挙げられます。  
必要であれば訪問介護への移行の提案や、必要回数の細かな見直しなど、コンスタントに連携することが一層努力が必要などと考えております。

意見③: 定期巡回を利用したことがないので、初歩的な内容を教えて頂きたいです。

回答③: 定期巡回サービスは、短時間、複数回の訪問を行うことで、ご利用者が住み慣れたご自宅でより良い生活を維持していただくための在宅サービスです。サービスを受ける側と提供する側にメリットがあるように介護計画を作成します。定期巡回サービスは要介護度による包括報酬になるため、介護度に合わせた訪問回数、時間設定にする必要があります。  
弊社といたしましては、アセスメントを行いながらにはなりますが、介護度の数字が一日の訪問回数の目安と設定させていただく場合が多いです。

意見③: 退院後の利用が多いイメージであるが、退院後すぐでも一日の訪問回数は介護度依存であるか？たとえば要介護1の方でも不安定であることから一日3回訪問等は不可能か。

回答③: アセスメントをもとに回数を決めるため、必要があればもちろん訪問回数増加の相談は受け付けています。それだけでなく、急な状態変化による訪問回数の調整もコンスタントに連携していきます。

感想①:看護師として、介護士とコンスタントに連携できるのが定期巡回サービスの良さである  
と思う。訪問介護サービスとの連携よりも訪問回数が多い分スピーディに情報連携が出来ており  
助かっている。

感想②:サービス付き高齢者住宅で定期巡回サービスを受けている利用者様を担当している  
居宅介護支援専門員の方。サービス付き高齢者住宅に住んでいるご利用者様は  
服薬介助のみ必要な方が多い為、そういう面でも本サービスは有用性を感じている。  
デメリットとしては負担割合が増えると単純にサービス利用料が倍増する点。定期巡回がいいが  
負担割合によって利用が困難になってしまう方がいらっしまった。

#### 5. 閉会挨拶

以上を持ちまして第2回介護医療連携推進会議を閉会と致します。

御多忙の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございました。

次回の会議は令和6年の9月を予定しています。

開催方法、開催日時は構成委員の皆さまに改めてご連絡致します。